



2021年5月12日

各位

会社名株式会社ネクソン
 代表者名代表取締役社長 オーウェン・マホニー
 (コード番号: 3659 東証一部)
 問合せ先代表取締役最高財務責任者 植村 士朗
 電話番号 03-6629-5318

連結業績予想数値と実績値との差異及び為替差益の計上に関するお知らせ

当社は、2021年2月9日に公表いたしました2021年12月期第1四半期連結会計期間（2021年1月1日～2021年3月31日）の連結業績予想数値と本日公表いたしました実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、当社は、2021年12月期第1四半期連結会計期間（2021年1月1日～2021年3月31日）において、金融収益に為替差益を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値と実績値との差異

2021年12月期第1四半期連結会計期間の連結業績予想数値と実績値との差異
 (IFRS・2021年1月1日～2021年3月31日)

(単位: 百万円、%)

	売上収益	営業利益	税引前利益	四半期利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的1株当たり四半期利益(円銭)
前回発表予想 (A)	82,770 ～ 89,129	35,265 ～ 41,922	36,457 ～ 43,114	25,629 ～ 30,604	26,019 ～ 30,920	29.33 ～ 34.85
今回実績 (B)	88,313	43,321	63,575	45,733	46,034	51.86
増減額 (B-A)	5,543 ～ △816	8,056 ～ 1,399	27,118 ～ 20,461	20,104 ～ 15,129	20,015 ～ 15,114	
増減率 (%)	6.7% ～ △0.9%	22.8% ～ 3.3%	74.4% ～ 47.5%	78.4% ～ 49.4%	76.9% ～ 48.9%	

2. 差異の理由

第1四半期連結会計期間（2021年1月1日～2021年3月31日）の税引前利益以下各段階利益については、主に米ドルに対して韓国ウォン安が進行し、在外子会社が保有する米ドル建ての現金預金及び売掛金等から発生した為替差益18,119百万円を金融収益に計上したことにより、前回予想を上回りました。

3. 為替差益の計上について

当社は、2021年12月期第1四半期連結会計期間（2021年1月1日～2021年3月31日）の連結決算において、為替差益が発生したため、金融収益に18,119百万円を計上いたしました。これは主に、米ドルに対して韓国ウォン安が進行し、在外子会社が保有する米ドル建ての現金預金及び売掛金等に関して発生したものであります。

以 上